



世界の話

世界人権宣言

世界中を戦争に巻き込んだ第二次世界大戦では、5000万人以上もの人が犠牲になりました。この反省から、1945（昭和20）年10月、二度と戦争を起こさないために国際連合が設立されました。

1948（昭和23）年12月10日、パリで開催された国際連合第3回総会で、**人権を侵すことが戦争につながるという考え方で「世界人権宣言」が採択されました。**1966（昭和41）年には、基本的人権を国際的に保護する条約「国際人権規約（社会権規約、自由権規約）」が採択されました。

また、1995（平成7）年から2004（平成16）年までの10年間は「人権教育のための国連10年」とされ、2005（平成17）年3月には、アナン事務総長（当時）によって、国連の全ての活動で人権の視点を強化する考えが提唱されるなど、国際規模で人権のためのさまざまな取り組みが進められています。

世界中で人権意識が向上したのに、いまでも戦争はなくなってないんじゃないの？

どうして？

自分たちこそ正しいという一方的な考え方が対立を生み出し、争いを大きくしているんじゃないの？

民族同士や国と国のケンカじゃない。

いったいどうしたら戦争がなくなると思う？

うーん、考え方が違っても、相手の立場を考えて、意見を伝え合えば、戦争は防げるのかな？

そうじゃなあ。みんなが仲良くできればいいのう。

核兵器廃絶へ

日本は、人類史上初めて原子爆弾が投下され、世界で唯一の被爆国となったことで、被爆地である広島・長崎を中心に、「核兵器のない世界」をめざすさまざまな取り組みを続けています。

